キシラデコール® 大阪ガスケミカルの木材保護塗料 キシラデコールコンゾラン

日本エンバイロケミカルズ株式会社は、2015年4月1日付けで、大阪ガスケミカル株式会社と合併し、社名を大阪ガスケミカル株式会社に変更しました。
今後は、両社の主要事業を組み合わせた総合機能性材料メーカーとして、お客さまのあらゆるニーズにお応えし、価値あるソリューションをご提供してまいります。

PR

(写真／杉野 圭)

木造校舎5棟のうち運動場に面した南端の5号棟。下見板張りの外装を、「キシラデコールコンゾラン」で塗り替えた。塗り替え前は写真右下のようなピンクだったのを、建設当時と同じ肌色に戻すように色を改めた。塗り重ねの履歴などを基に建設当時の色を推定し、施工段階で複数色の「キシラデコールコンゾラン」を現場で調色して再現した

5棟の木造校舎を南北に結ぶ渡り廊下に面した建具も、校舎外装と同じく、「キシラデコールコンゾラン」を用いて建設当時と同じ肌色で塗り替えた

(写真／有限会社才本建築事務所)

兵庫県・篠山小学校を訪ねて

「キシラデコールコンゾラン」で国指定史跡内の木造小学校群を建設当時の姿に蘇らせる

戦後復興期建設の木造校舎5棟が残る兵庫県篠山市立篠山小学校。国指定史跡、篠山城跡内にあるこの小学校が、改修工事に併せて建設当時の姿に蘇った。夏暑く冬寒いという厳しい気象条件の下、屋外木部に採用されたのは高耐久性水性木材保護塗料「キシラデコールコンゾラン」だ。

有限会社
才本建築事務所
代表取締役
才本 謙二 氏

戦前の古民家600棟以上が残ると言われる篠山で、古民家の再生に取り組む。最近、市内の古民家4棟を宿泊施設に改修する設計を担当した。この施設は国家戦略特区に基づく旅館業法の緩和を受けて近くオープンする見通し

築60年を迎える木造校舎に手を加えるきっかけを作ったのは、地元の篠山市が2011年3月に実施した耐震診断である。その結果は「倒壊する可能性が高い」ことが許されない状況を迎えた。

そこで市は耐震補強工事を実施する一方で、改修の方向性を検討する校舎検討委員会を立ち上げ、市長自ら委員長に就任した。

建設当時の状態に戻し

文化財的価値を高める

小学校の敷地を含む篠山城跡一帯は1956年に史跡として国の指定を受けたことから、現状変更には文化庁の許可を必要とする。しかし、地元には現在地に留まることを望む声が強く、移転・新築は考えにくい。現在地での改修を前提にしたのは、こうした事情からだ。

検討委員会で打ち出された方向性は、文化財的な価値を損なわない改修。設計内容を確認したうえで、可能な限り建設当時の状態に復旧し、価値をむしろ高めることを目指した。

その一環として、下見板張りの外装を建設当時の色に戻すことを決めた。改修前はオイルペイント塗装で、色はピンク。それを、調査を基に肌色に改めた。

ここで採用した塗料が、高耐久性水性木材保護塗料「キシラデコールコンゾラン」である。3年ほど前、高耐久性水性塗料「コンゾラン」に改良を加える形で発売された。

造膜タイプの塗料でありながら、柔軟性があって割れにくい、通気性があって蒸れにくい、木に密着して膨れにくいという、塗膜特性を旧コンゾランから引き継ぎ、耐候性の高さを誇る。さらに「木材保護塗料塗り(WP)」の規格適合品として認定を受け、日本建築学会材料規格「JASS18 M-307」の適合品としても認められている。

通気性高く、色付き良し

古民家再生にも活用可能

色付きの良さから、塗り替えにも向く。通常、古くなった木材は塗料をよく吸い込むため、色付きが不足したりムラが生じたりする。しかし「キシラデコールコンゾラン」は、古材でも色付きが良いことから、明るく仕上げることができる。カラーは、キシラデコールと同じ色を含む18色をそろえる。

▶篠山市立篠山小学校
所在地／兵庫県篠山市北新町5
構造・階数／木造・地上2階建て
完成年月／
1951年7月～55年9月
改修工事期間／
2013年11月～15年2月

開校は明治時代。戦後復興期に木造校舎5棟が次々に建て替えられた。敷地は国指定史跡の篠山城跡内に位置する

「キシラデコールコンゾラン」を採用した理由を、改修設計を担当した才本建築事務所代表取締役の才本謙二氏は「改修前と同じ造膜タイプであることを前提に、色付きの良さと通気性の高さを評価した」と説明する。

事務所として用いる古民家の屋外木部を8年ほど前、旧コンゾランで塗り替えた経験を持つ。「オイルペイントのように木肌を隠すことがないので、下地の様子が分かり、経年変化も味わえます」(才本氏)。

今回の仕上がりを、才本氏はこう評価する。「マットな感じで色付きが良いですね。思い描いていた通りの肌色を表現することができました」。

古民家の再生に取り組む才本氏にとって、屋外木部の仕上げは関心事の一つ。基本には、「通気を確保し木材を腐らせることなく、経年変化という古さを味わえるようにするのが大事」との考え方があるという。

造膜タイプでありながら通気性を確保する「キシラデコールコンゾラン」は、それだけに古民家の再生にも生かせそうだ。才本氏は「古い洋館の再生など、使えそうな場面があれば、採用していきたいですね」と、今後の活用に意欲を見せる。

木材保護のトータルソリューションパートナー
大阪ガスケミカル株式会社

よみがえる「強さ」と「美しさ」。
屋外木部用・高耐久性木材保護塗料／水性／油脂
キシラデコール
コンゾラン
キシラデコール
JASS18 M-307 適合品

日経アーキテクチュア 建材・設備メーカーランキング 2014
木材保護塗料部門
9年連続 1位
既者を対象に、建材・設備メーカーの製品採用意向等をアンケート調査
2014年11月25日号

大阪ガス GROUP [製造販売] 大阪ガスケミカル株式会社 提携先：AkzoNobel

●大阪 〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 ドームシティガスビル TEL 06-4393-0054
●東京 〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号 芝公園NDビル3階 TEL 03-5444-9860
【お問い合わせ】0120-124-123 www.ogc.co.jp [弊社木材保護塗料に関する情報満載! ▶ www.xyladecor.jp]

スマートフォンやタブレットからも快適にご覧いただけるようになっております。
URL http://www.xyladecor.jp